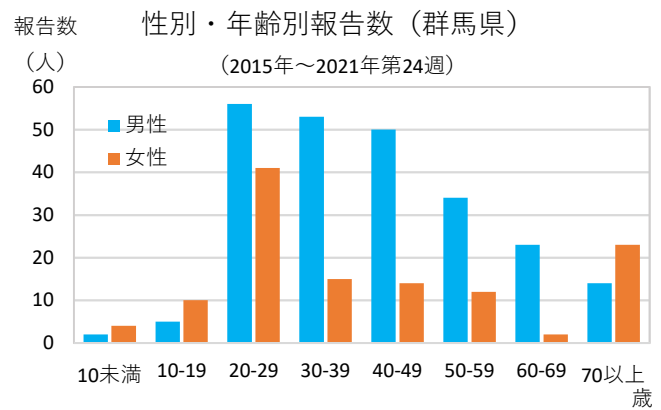
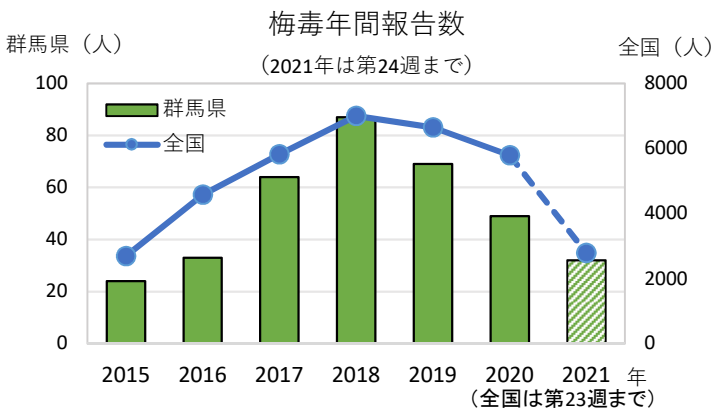


# 梅毒の報告が増加しています!

## ◆ 流行状況

- 2021年は第24週までに32件の報告がありました。(昨年同時期: 22件)
- 報告が増加した2015年からは、群馬県では男性が66%を占めており、20歳代では男女ともに多くなっています。



## ◆ どんな病気?

梅毒トレポネーマという病原菌による感染症です。早期治療で完治可能ですが、治療が遅れると重大な後遺症が残ることがあります。

### 【症状】

感染後数週間の潜伏期を経て、病期により様々な症状が出る。

第1期: (約3週間後) 口唇・口腔内や外陰部等に豆大のしこりができ、やがて潰瘍を生じる

第2期: (約3ヶ月後) 全身に赤い斑点ができる

潜伏期: それまでの症状が消え、無症状の期間

晩期: (数年後) 心臓、血管、脳、脊髄等への障害

### 【感染経路】

性的接触、妊婦が感染すると胎盤を通して胎児に感染する。



群馬県の  
マスコット  
「ぐんまちゃん」

## ◆ 予防・対策は?

つぎのことに気をつけましょう。

- 性行為のときは、必ずコンドームを正しく使用する(同性間でも必要)
- 不特定の人との性行為を避ける

## ◆ 症状があらわれた場合は、すぐに医療機関を受診しましょう。

心配なことがあれば、最寄りの保健所等で相談・検査をしましょう。

保健所では性感染症の相談・検査を**無料・匿名**で行っています  
保健所(県保健福祉事務所、市保健所)までお問合せください

- ◆ 保健所には専用の相談室(個室)があり、専門スタッフが相談や検査に応じています。
- ◆ 検査では5mL程度採血します。◆ 検査結果は直接本人にお知らせします。
- ◆ あなたのプライバシーや秘密は完全に守られます。安心してお出かけください。
- ◆ 詳しくは群馬県ホームページをご覧ください。 <http://www.pref.gunma.jp/02/d2910001.html>